

東京2020オリンピック・パラリンピック聖火リレーの進捗状況について

シビックプライドの醸成を図り、明石の様々な特色を発信するとともに、共生社会の実現のため、東京2020オリンピック・パラリンピックの聖火リレー・聖火フェスティバルを実施するにあたり、現在の進捗状況の報告をいたします。

1. オリンピック聖火リレー

(1) 明石市の日程（予定）

5月25日（月）

11:44 聖火ランナー スタート（天文科学館正面玄関前）

先行広報車列は20分前（11:24）に出発

12:16 ゴール（大蔵海岸公園こども広場北側ロータリー）全長約2.4km

12:16～12:26 ゴール地点でミニセレモニーを実施



(2) 聖火ランナー

明石では12名のランナーが走行予定です。

①兵庫県選出枠の明石ゆかりのランナー（2名）

②聖火リレーパートナー企業が公募したランナー（10名）

(3) サポートランナー

大蔵海岸公園内道路を、軌道星隊シゴセンジャー及びブラック星博士と公募市民の親子ペア8組が、聖火ランナーをサポートして走行する予定です。

※サポートランナーとは、地域から聖火リレーを盛り上げる走者として、公道以外の場所で聖火ランナーの後方を走行するランナーです。

各市において1か所限定で認められています。

(4) 安全対策

交通規制、雑踏警備、テロ対策、消防・救急対応について、兵庫県警（明石警察署）および消防局と連携しながら、警備・救護計画を進めています。

2. パラリンピック聖火フェスティバル

パラリンピックの聖火は、全都道府県で採火されます。聖火を展示したイベント「聖火ビジット」が各地で行われた後、都道府県単位で集火され開催地東京へ送り出されます。この採火から出立までの一連のイベントをまとめて「聖火フェスティバル」と称しています。聖火は東京で1つに集められ、開催都市をリレーします。

(1) 明石の日程

＜採火＞ 8月13日（木）午前：社会福祉法人明桜会 大地の家
8月16日（日）午前：市立文化博物館

＜聖火ビジット＞ 8月16日（日）午後：あかし市民広場

※兵庫県下41市町の集火および東京への出立式は、8月17日（月）に神戸総合運動公園ユニバー記念競技場で行われます。

(2) 実施概要

- ・明石原人、アカシゾウの化石発掘地に因み、原始時代を模した火起こし器による採火を行います。
- ・「大地の家」施設利用者と公募市民が採火した火を、「すべての人にやさしいまち・明石の火」として、あかし市民広場で市民の皆さんにお披露目するとともに、盛り上げイベントを開催予定です。